

( 様式 3 - 2 )

# 千葉県英語教育改善プラン

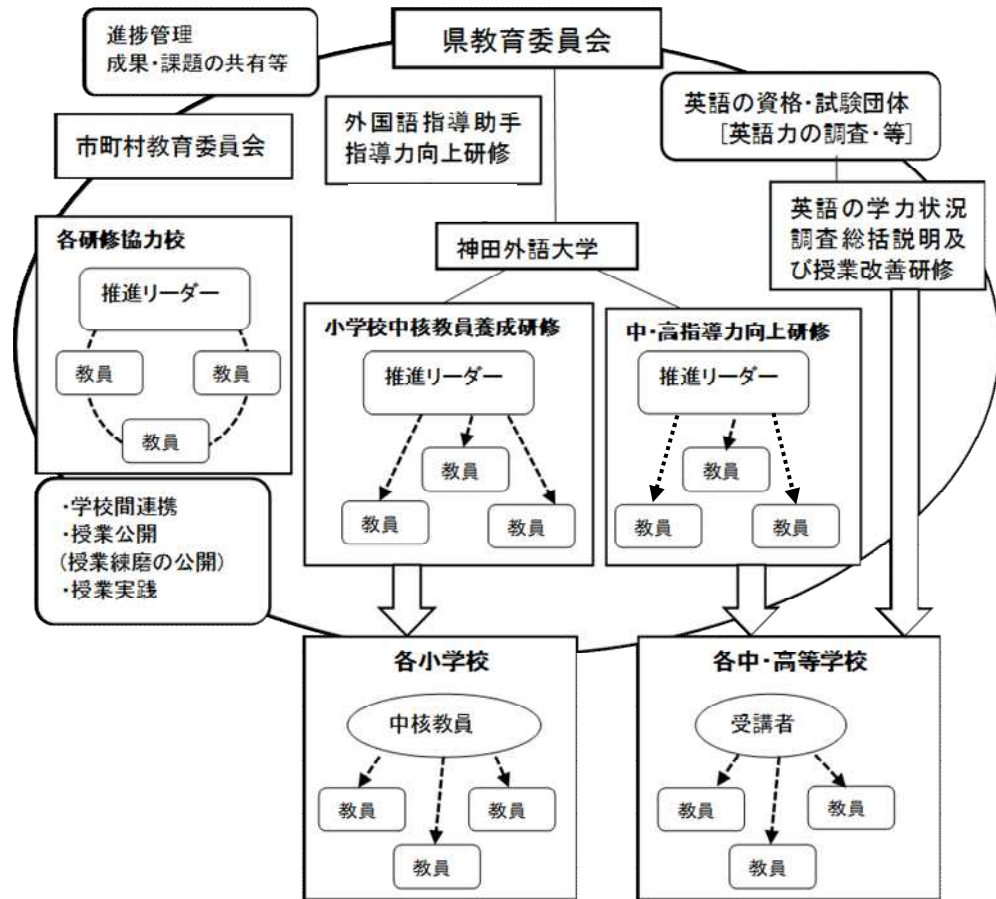
実施内容

(1) 研修体制の概要

県教育委員会では、千葉県総合教育センターとの連携を密にし、教育振興基本計画と千葉県教職員研修体系に基づいた、教員養成に向けた研修体制を構築していく。

本事業での取組を通じて、千葉県内公立学校の外国語指導力向上及び担当教員の英語力強化を推進する。さらに、県全体の英語力向上に係る研修体系の構築に向け、県独自の取組も加えながら実施する。特に県の事業であり、異校種間の連携と指導力向上を目的とした「授業練磨の公開日」と関連づけ、本事業で成果のあった指導実践を近隣の学校に公開し、一層の成果の普及を図る。県内5教育事務所から推薦された「英語教育推進リーダー中央研修」受講者は積極的に授業公開することと位置づける。

また、研修協力校を英語教育に先進的に取り組んでいる八千代市と成田市に設定し、モデル地区の拠点校としての役割を位置づけ、「外国語教育強化地域拠点事業」に指定され研究を進めた流山市の実践も参考としながら、計画的に授業公開や研究協議を実施することで、先進的な取組を県内に普及する。



【大学・民間機関等との連携】

教育委員会が現場と大学や民間機関等をつなぐ役割を担い、域内の状況やニーズ、学習指導要領の趣旨等について共有し効果的な研修を開発・実施

大学等や外部専門機関と連携し、専門性を生かした小・中・高校の教員向け研修プログラムの開発・充実

- ・総合教育センターの研修企画・運営
- ・英語のパフォーマンステストの実施方法・評価の工夫
- ・英語で行う授業における指導法
- ・千葉県英語の学力状況調査結果を授業改善に活かす研修会

(英検I・BAの結果とCAN - DOリストをもとに指導法や指導体制について)

## (2) 英語教育の状況を踏まえた目標管理

**目標1 英語教員の資格取得状況について**

## (1) 目標指標

C E F R B 2 (英検準1級程度)以上の英語力を有する教員の割合を2022年までに、中学校では50%以上、高等学校では75%以上にする。

## (2) 現状

- ・中・高等学校ともに全国平均を下回っている。特に高等学校は低い状況が続いている。
- ・資格受験の機会がなかったことが一番の要因と考える。

## (3) 目標達成のための具体的手立て

中・高等学校英語科教員を対象とした英語力強化研修を実施するとともに、研修受講者に外部試験受験料の補助を行う。

英語教育研究部会と連携し、各研修会等において、研修参加者に直接、英語力向上の必要性を周知するとともに資格取得を促す。(特別価格での外部試験受験制度の周知)

校長会議や教頭会議を通して説明し理解を求め、目標申告の項目に資格取得等について記載することを推奨する。

中・教員	H25	H26	H27	H28	H29	H30	H31
目標	27.0%	33%	40%	45%	50%	50%	50%
現状	27.0%	31.3%	30.3%	31.5%	31.7%	33.0%	

高・教員	H25	H26	H27	H28	H29	H30	H31
目標	33.9%	45%	55%	65%	75%	75%	75%
現状	33.9%	38.1%	39.2%	46.1%	47.5%	51.9%	

**目標2 生徒の資格取得状況について**

## (1) 目標指標

求められる英語力を有する生徒の割合を2022年までに達成する。

【中学校】C E F R A 1 (英検3級)相当 60%

【高等学校】C E F R A 2 (英検準2級)相当 50%

## (2) 現状

- ・中学校は、平成27年度、30年度に50%を達成しており、継続して50%を超えることが課題である。
- ・高等学校は、年度により割合の増減があるため、目標値に向けて上昇させ続けることが課題である。

## (3) 目標達成のための具体的手立て

「千葉県英語学力状況調査」の結果を学校ごとに分析し、授業改善につなげる。

英検I B Aの判定を生徒にフィードバックし、生徒自身に課題を把握させるとともに、英検が提供する無料学習ソフトの活用を促す等、主体的な学習意欲の向上を図る。

中・生徒	H25	H26	H27	H28	H29	H30	H31
目標	36.6%	40%	43%	46%	50%	50%	55%
現状	36.6%	40.0%	52.1%	45.9%	48.9%	52.2%	

高・生徒	H25	H26	H27	H28	H29	H30	H31
目標	28.3%	34%	40%	45%	50%	50%	50%
現状	28.3%	27.2%	45.5%	41.0%	43.9%	39.8%	

### 目標3 学習到達目標の整備状況について

#### (1) 目標指標

2019年度に中・高等学校ともに設定率を100%にし、2022年までに公表率、達成状況の把握率を100%にする。

#### (2) 現状

- ・高等学校の設定率が低い。
- ・CAN-DOリストを作成しても、十分に活用できていない。

#### (3) 目標達成のための具体的手立て

各研修会や学校訪問等を通じて、各指導計画や学習指導案におけるCAN-DOリスト形式での学習到達目標の設定を推進する。

先進的な取組事例を各研修会等で紹介し、授業改善や評価の工夫改善につなげる。

中学校	H27		H28		H29		H30		H31	
	目標	現状	目標	現状	目標	現状	目標	現状	目標	現状
設定	100%	36.2%	100%	99.4%	100%	99.7%	100%	99.7%	100%	
公表	5%	2.8%	15%	11.3%	50%	12.0%	50%	12.3%	50%	
達成状況把握	20%	8.0%	50%	23.6%	70%	26.2%	70%	26.9%	50%	

高等学校	H27		H28		H29		H30		H31	
	目標	現状	目標	現状	目標	現状	目標	現状	目標	現状
設定	100%	68.1%	100%	81.7%	100%	82.6%	100%	89.6%	100%	
公表	25%	13%	80%	22.9%	100%	20.3%	50%	24.0%	50%	
達成状況把握	80%	32.9%	90%	36.0%	100%	55.8%	75%	46.4%	70%	

### 目標4 生徒の英語による言語活動時間の割合について

#### (1) 目標指標

授業における生徒の英語による言語活動の割合が50%以上となる教員の割合を、2022年までに100%にする。

#### (2) 現状

- ・中学校、高等学校ともに年度ごとに割合は増えているが、教員の説明等の一斉指導の占める割合がまだ多い状況である。(特に高等学校)

#### (3) 目標達成のための具体的手立て

教師の指導力向上研修や教育課程研究協議会等を通じて、生徒の言語活動を中心とした実践例等を扱い、授業改善の更なる推進を図る。

言語活動を中心とした指導案例を県総合教育センターのHP等で紹介する。

中・生徒	H25	H26	H27	H28	H29	H30	H31
目標	52%	55%	60%	65%	70%	75%	100%
現状	52%	58.9%	68%	65.2%	70.4%	72.3%	

高・生徒	H25	H26	H27	H28	H29	H30	H31
目標	31.5%	35%	40%	45%	50%	55%	80%
現状	31.5%	36.1%	38.2%	39.2%	43.9%	45.8%	

## 目標5 パフォーマンステストの実施状況について

### (1) 目標指標

各学校(学科)の実態に応じて、4技能5領域におけるパフォーマンステストの回数を設定し、着実に実施する。(中学校4回、高等学校3回以上)

### (2) 現状

- ・中・高等学校ともに定期的には実施されているが、高等学校の回数が少ない。
- ・CAN-DOリストと関連付けた評価にすることが課題である。

### (3) 目標達成のための具体的手立て

各研修会等において、各学校での取組事例等を紹介する場を設定し、好事例を普及する。学校訪問等を通じて、CAN-DOリスト形式での学習到達目標の設定を推奨する。英語教育拠点校(高校14校)における、パフォーマンス評価の研究成果を授業公開、研究協議会を実施することで県内中・高等学校に普及する。

#### スピーキングテストの実施状況

中学校	H26	H27	H28	H29	H30	H31
目標		3回	4回	4回	4回	4回
現状		2.6回	2.5回	2.5回	2.8回	回

高校	H26	H27	H28	H29	H30	H31
目標		2回	3回	3回	3回	3回
現状		0.3回	1.1回	0.9回	1.2回	回

#### ライティングテストの実施状況

中学校	H26	H27	H28	H29	H30	H31
目標		3回	3回	4回	4回	4回
現状		1.9回	1.7回	1.5回	2.2回	回

高校	H26	H27	H28	H29	H30	H31
目標		1回	2回	2回	2回	2回
現状		0.2回	0.9回	0.8回	0.9回	回

(コミュニケーション英語)

## 目標6 英語担当教員の英語使用状況について

### (1) 目標指標

授業における半分以上の発話を英語で行っている教員の割合を、2022年までに100%にする。

### (2) 現状

- ・学年があがるにつれて、英語での発話量が減り、日本語での説明が多くなっている。

### (3) 目標達成のための具体的手立て

英語力強化を目的とした研修を実施し、求められる英語力を有する教員の割合をあげる。生徒のコミュニケーション能力の育成を目的とした指導力向上研修を実施し、授業改善を図る。

中・教員	H25	H26	H27	H28	H29	H30	H31
目標			50%	80%	100%	100%	100%
現状			60%	64.8%	65.9%	71%	

高・教員	H25	H26	H27	H28	H29	H30	H31
目標			50%	80%	100%	100%	100%
現状			42.9%	38.2%	40.9%	48.3%	

## 目標7 研修実施回数，研修受講者の人数について

### (1) 目標指標

【小学校】2019年 研修回数 25回/年 研修受講者 6000人

【中学校】2019年 " 5回/年 " 500人

【高等学校】2019年 " 5回/年 " 500人

### (2) 現状

・小学校は，平成30年度は1つの事業を県内59箇所で開催し，延べ約14000人が参加したが，平成31年度は開催箇所を20箇所にて実施予定。

・中・高等学校は，平成30年度までの5年間で全英語科教員を対象に実施したが，平成31年度は求められる英語力を有さない教員を対象に絞って研修を実施する。

### (3) 目標達成のための具体的手立て

「千葉県外国語教育推進計画」を策定し，中長期的な計画のもと，研修を実施する。

小・中・高等学校の接続を考えた研修を実施する。

市町村教育委員会と連携を図りながら研修を実施する。

## (3) 研修の体系と内容の具体

### 1 教員の資質能力の育成に係る研修

#### 【小学校】

#### (1) 小学校教員が中学校教諭免許状（外国語（英語））を取得するための免許法認定講習

内 容：2講座2単位（英語科教授法1単位，教科に関する科目1単位）

対 象：小学校教諭（受講者指定 約40名）

研 修 日：令和元年9月，11月の6日間

会 場：千葉大学，神田外語大学

#### (2) 小学校外国語中核教員養成研修

内 容：・英語教育推進リーダー中央研修のカスケード研修  
・指導方法や魅力的な教材の活用，体験的な言語活動等

対 象：小学校・義務教育学校外国語担当教員 100名

研 修 日：令和元年7月25日（木），26日（金），30（火）の3日間

会 場：県総合教育センター

講 師：平成30年度英語教育推進リーダー 5名

#### (3) Let's Try! 小学校外国語活動研修

内 容：Let's Try!の活用方法と授業で実際に指導できるようになるための指導方法を学ぶ。

対 象：中学年担当の公立小学校及び義務教育学校・特別支援学校教諭 40名

研 修 日：令和元年8月7日（水），8日（木）の2日間

会 場：県総合教育センター

講 師：英語教育推進リーダー 2名

**(4) We Can! 小学校外国語科研修**

内 容：We Can! の活用方法と授業で実際に指導できるようになるための指導方法を学ぶ。

対 象：高学年担当の公立小学校及び義務教育学校・特別支援学校教諭 40名

研 修 日：令和元年8月7日(水)，8日(木)の2日間

会 場：県総合教育センター

講 師：英語教育推進リーダー 2名

**【中学校・高等学校】****(1) 中・高等学校英語科教員英語力強化研修**

内 容：教師の英語力向上を図る研修

授業を英語で行うための英語力強化

英語検定準1級取得のための講座+英検I B A

第2回(10月)英語検定試験受験(受験料補助)

対 象：中・高等学校・特別支援学校 英語科教諭 最大120名

C E F R B 2レベルにない教員を対象

研 修 日：令和元年7月30日(火)，31日(水)の2日間

会 場：神田外語大学

講 師：神田外語大学教授等

**(2) オンライン・オフライン研修**

内 容： オンライン研修：年間で10～15時間程度の講座を視聴

オフライン研修：オンラインの内容を深化させ、研究協議

対 象：広域地域に所在する学校及び小規模中学校の英語担当教員 約20名

(勤務経験年数が20年未満)

研 修 日：令和元年8月6日(火)，令和2年2月7日(金)の2日間

会 場：県総合教育センター

講 師：教育事務所指導主事

**【全校種共通】****(1) 外国語指導助手・外国語担当教員指導力等向上研修**

内 容：指導力向上研修(T Tの効果的な指導法等)

対 象：JET プログラム及び姉妹州プログラムのALTを活用している学校

小・中・高等学校英語担当教員 約50名，ALT 約70名

研 修 日：令和元年10月31日(木)，11月1日(金)の2日間

会 場：県総合教育センター

**(2) 教育課程研究協議会**

内 容：学習指導要領の趣旨を踏まえた指導法等

対 象：小・中・高等学校教員

研 修 日：夏季休業中の1日

会 場：教育事務所ごと，県立高等学校

## 2 評価等に関する研修

### (1) 中・高指導評価研究協議会

県の直接雇用ALTの常駐配置校（高等学校）14校を英語教育拠点校と位置づけ近隣の小・中学校の教員も含めて英語の授業公開及び研究協議会を年2回程度開催することとする。その中で、大学教授等を講師として招請し、指導助言を仰ぎ、授業及び評価の改善を図る。研究協議会を通して小・中・高等学校の英語教育の連携を図るとともに、新学習指導要領の実施に向けた取組や様々な指導方法等について研修・協議を実施する。

### 3 研修の評価方法について

#### (1) 教師の指導力及び英語力の変容

県独自の事業である「授業練磨の公開日」や指導主事訪問において、研修参加者の授業を参観し、英語指導力の変容について評価する。

研修受講者へのアンケートの実施

「英語教育実施状況調査」の各目標値に関する数値の分析

#### (2) 生徒の英語力の変容

「千葉県英語の学力状況調査（英検I B A）」の結果分析

「英語教育実施状況調査」の求められる英語力に関する数値の分析

#### (4) 年間事業計画

月	都道府県等の取組	外部専門機関等
4月	<ul style="list-style-type: none"> <li>・研修協力校の指定</li> <li>・指導主事会議</li> </ul>	
5月	<ul style="list-style-type: none"> <li>・千葉県外国語教育推進会議</li> </ul>	千葉県英語教育研究会 神田外語大学
6月	<ul style="list-style-type: none"> <li>・千葉県外国語教育推進会議</li> <li>・「小学校外国語中核教員養成研修」に係る打合せ会議</li> </ul>	
7月	<ul style="list-style-type: none"> <li>・「小学校外国語中核教員養成研修」に係る打合せ会議</li> <li>・小学校外国語中核教員養成研修（7/25,26,30）</li> <li>・中・高等学校英語科教員英語力強化研修（7/30,31）</li> <li>・教育課程研究協議会</li> <li>・指導主事会議</li> </ul>	神田外語大学
8月	<ul style="list-style-type: none"> <li>・千葉県外国語教育推進会議</li> <li>・Let's Try! 小学校外国語活動研修（8/7,8）</li> <li>・We Can! 小学校外国語科研修（8/7,8）</li> <li>・オンライン研修（8/6）</li> <li>・教育課程研究協議会</li> </ul>	
9月	<ul style="list-style-type: none"> <li>・小学校教員が中学校教諭免許状（外国語（英語））を取得するための免許法認定講習</li> </ul>	



10月	<ul style="list-style-type: none"> <li>・外国語指導助手・外国語担当教員指導力等向上研修会</li> <li>・授業練磨の授業公開・研究協議会等</li> <li>・千葉県英語の学力状況調査（10月～11月）</li> <li>・中・高等学校英語科教員英語力強化研修（英検受験）</li> </ul>	
11月	<ul style="list-style-type: none"> <li>・外国語指導助手・外国語担当教員指導力等向上研修会</li> <li>・小学校教員が中学校教諭免許状（外国語（英語））を取得するための免許法認定講習</li> <li>・授業練磨の授業公開・研究協議会等</li> <li>・指導主事会議</li> </ul>	
12月	<ul style="list-style-type: none"> <li>・授業練磨の授業公開・研究協議会等</li> </ul>	
1月	<ul style="list-style-type: none"> <li>・中・高等学校英語科教員英語力強化研修（英検受験）</li> <li>・指導主事会議</li> </ul>	
2月	<ul style="list-style-type: none"> <li>・「千葉県外国語教育推進計画」策定</li> <li>・オンライン研修（2/7）</li> </ul>	
3月	<ul style="list-style-type: none"> <li>・研修協力校の成果普及（HP掲載等）</li> <li>・オンライン・オフライン研修の成果普及（HP掲載等）</li> </ul>	
<p><b>【その他の取組】</b>  中・高指導評価研究協議会（英語教育拠点校14校で開催）</p>		

